



平成 19 年 10 月 25 日

「日韓海事安全セミナーの開催について」

日韓交流の拡大に伴い、日韓国際航路における旅客輸送量は年々拡大傾向にあります。平成 18 年度は高速船やフェリーなど 5 航路合わせて 100 万人を超える輸送実績が記録されており、社会的な影響を鑑みるとその安全確保は極めて重要な課題ですが、近年同海域においては水中浮遊物との接触事故の頻発等安全に関する懸念の声も上がってきています。

このような状況の中で、同航路を航行する船舶の安全確保を適切に行うには、官民の関係者が同航路の安全確保に関し、共通の問題意識を持って取り組んでいくことが重要です。また、同航路の今後の安全基準については、損傷時復原性基準等、国際海事機関（IMO）で策定された新しい基準も関係してくるので、そのような点についても官民の間での十分な情報の共有及び意思疎通が重要です。

このため、国土交通省海事局では、韓国海洋水産部より講演者を招へいし、日韓航路に係る民間海運・造船事業者等の関係者を対象に、標記セミナーを福岡で開催することとしました。開催要領は以下の通りですので、ご興味のある方は是非ご参加下さい。

なお、本会合は、海洋政策研究財団の平成 19 年度海外交流基金により実施される事業です。

1. 主 催： 国土交通省海事局、海洋政策研究財団
2. 日 時： 平成 19 年 11 月 8 日（木）15:30～17:15(受付 15:10～)
3. 場 所： TKP 博多シティセンター（「高千穂の間」）(別紙略図参照)
(住所：福岡県福岡市博多区博多駅前 3-4-8)
4. 講演者： Mr. Eui-seon HWANG 韓国海洋水産部海事安全政策課次長
安藤 昇 国土交通省海事局安全基準課長
市川 吉郎 九州運輸局海上安全環境部首席海事技術専門官
5. 参加者：海運・造船・船用事業者等
6. 内 容：別紙プログラム参照
7. 参加登録（参加無料、定員 70 名、日韓同時通訳付き）：

本会合への参加を希望される方は、添付の登録フォームに必要事項をご記入の上、**11月2日（金）**までに、下記連絡先まで FAX 又は電子メールにて送付願います。

FAX：092-472-3305

E-mail：ushirono-k63tn@qst.mlit.go.jp

<問い合わせ先>

九州運輸局海上安全環境部

担当：船舶安全環境課 木塚、後野（うしろの）

電話：092-472-3174

日韓海事安全セミナー・プログラム

開催日:平成19年11月8日(木)

開催場所:TKP博多シティセンター「高千穂の間」(「サットンプレイスホテル博多」5F)

15:10 参加者登録

15:30 開会
挨拶

講演1 (Mr. Eui-seon HWANG 韓国海洋水産部海事安全政策課次長)

「中国 - 日本 - 韓国間の船舶交通業務(VTS)ネットワークの設置に関する提案」

講演2 (安藤 昇 国土交通省海事局安全基準課長)

「最近のIMOにおける安全・環境基準策定の動向」 - 日韓航路船舶を中心に -

講演3 (市川 吉郎 九州運輸局海上安全環境部首席海事技術専門官)

「超高速旅客船の安全運航」

17:00 質疑応答

17:15 閉会



(会場略図: TKP博多シティセンターはサットンプレイスホテル博多5階(旧博多シティホテル))

「日韓海事安全セミナー」参加登録フォーム

参加登録（参加無料）

本会合への参加を希望される場合は、以下の登録フォームに必要事項をご記入の上、下記連絡先あてに FAX 又は電子メールにて送付願います。**（11月2日（金）必着）**

なお、貴社より複数の出席者がある場合は、登録用紙1枚にまとめていただいても結構です。

所属	
氏名・役職	
氏名・役職	
氏名・役職	
氏名・役職	
氏名・役職	
氏名・役職	
氏名・役職	
氏名・役職	
住所	
電話	
FAX	
Email(代表者)	

登録締め切り 11月2日（金）

送付先

九州運輸局海上安全環境部船舶安全環境課（後野）

FAX：092-472-3305

Email：ushirono-k63tn@qst.mlit.go.jp